





# いつでもどこでも 分析データを素早くチェック

客数・客層調査分析システム NAPPA(ナッパ)では、  
分析データをスマートフォンから見るができます。

男女別での  
分析ができる

横浜エリア				
自店舗				
P平均	S平均	P前日比	S前日比	
114.8	80.6	-2.2%	11.3%	
競合店A				
P平均	S平均	P前日比	S前日比	
97.0	56.5	6.9%	-0.9%	
競合店B				
P平均	S平均	P前日比	S前日比	
167.8	58.8	-2.6%	8.3%	
競合店C				
エリア 昨日 今日 競合 自店舗のみ				

貸し玉別で  
客数・客層が掴める

調査した  
時間帯別で  
結果がみえる

今すぐ  
検索!

nappa パチンコ 検索

集客革命。

客数・客層調査分析システム

# NAPPA®



女性スタッフの仕事に対する意欲もアップする「NAPPA」の頭取りシステム  
取材協力：センチュリー戸塚(横浜市)



## 頭取りのデータを徹底分析し 女性客集客の営業戦略に貢献

女性客を増やすために具体的な戦略を立てる上で、非常に重要なのが、「数字」とその分析だ。南州ソフトウェアの客数・客層調査分析システム「NAPPA(ナッパ)」は、スマートフォンやタブレット端末で、頭取りデータを収集。年齢層や性別、機種などの情報を簡単なタップ操作だけで入力ができ、しかも自店や競合店のデータを瞬時に集計・分析比較できる優れたものだ。



操作性の良い入力画面。このほど新機能として、閲覧ポイントを抽出した簡易画面をスマートフォンやタブレットから見ることもできる機能を追加した。PCからの詳細な画面に加え、いつでもどこでも情報が確認できるこうした機能も「NAPPA」ならではの

よく「うちは女性客が多い」などと言うが、それはあくまでも感覚的な「印象」に過ぎない。「NAPPA」を活用すれば、それが曜日や時間帯、4円・低玉貸しの営業形態、タイプ別、機種別など細かな条件に応じてどうか、また競合店と比べてどうかということが明確になり、女性客を増やすための具体的な営業戦略も立てやすくなる。

「NAPPA」のデータ分析で重要なのが「支持率」という概念だ。例えば、ある店舗でMAXタイプの設置比率が10%、来店客のうちこのタイプを打っている客比率が11%だとすれば、支持率は110%になる。設置比率が10%、客比率が11%の場合は支持率が90%、9%。支持率が100%を超えれば、来店客のニーズに比べ設置しているあるタイプの台数が少なく、逆に100%を割ればニーズに対し多過ぎるということがわかる。この数字を参考にす

れば、新台入替えや撤去時期を決める際に大いに参考になるはずだ。

支持率は性別や年齢層、機種別の絞り込みも可能。さらに、エリア全体や競合店との比較もできるので、「女性客を増やすために、具体的に何をすれば良いか」という戦略を立てる上で明確な指標になる。

最近では、分煙化が一層進み、特に女性客はタバコのニオイがする遊技空間を敬遠する傾向にある。「NAPPA」は禁煙コーナーの支持率も表示可能。禁煙コーナーの導入は検討が難しいが、エリア内や他店との比較もできるので、よりの確な判断ができる。

「NAPPA」は端末を何台使っても1店舗月々8000円。初期費用も1法人当たり4万円と低価格で導入が可能だ。消費税対策に苦慮しているなか、打開策の一つとして女性客の増加という営業戦略を立てる上で「低コスト」は大きな魅力だ。

「他店が行っているから自店も」という消極的な理由で頭取りを続けている店舗も少なくない。頭取りは女性スタッフが行う場合も多いが、データを収集するだけで活用しないのでは、「自分は何のために働いているのだろう」という疑問も生じる。「NAPPA」で入力したデータが、自店の営業力アップに役立てば、彼女たちのモチベーションがアップするという、プラスαの効果も生み出してくれるに違いない。